

令和 8 年度第 1 回 摂津市健康づくり推進協議会 ご意見・ご質問と回答

日 時 令和 8 年 8 月 6 日(木) 14 時～15 時 30 分

場 所 摂津市役所 新館 7 階 講堂

出席者 委員 8 名(5 名欠席)

傍聴人 1 名

【次第】まちごと元気!健康せつつ21(第3次)

令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画について(資料1, 2)

「令和 7 年度の事業報告」について

ご質問
妊娠期の飲酒率は 0%に減少したが、喫煙率の経年変化はどうなっているのか。

〈回答〉4 か月児健診時に実施している健やか親子アンケート結果では、令和 6 年度が 2.1%、令和 7 年度が 1.5%であり、減少したものの 0%にはなっていない。

「令和 8 年度事業計画」について

ご質問
せつつ健康チャレンジの現在の参加登録状況の経過および年代別の分布はどうか。前事業(健幸マイレージ)との主な違いは何か。既存グループや職域への展開は行っているのか。

〈回答〉現在 933 名が参加している。年代別分布としては、50～55 歳が最も多く、75 歳以上も多く参加されている。前事業と大きく違う点は、歩数に限定せず、健康習慣にもポイント付与をつけている点である。また、5人1組で取り組むピアサポートを活用した事業であり、在勤・在学の方であれば、摂津市民以外でも参加できるため、友達同士や既存コミュニティでの参加も多くみられている。事業にかかる費用についても、これまでと異なり、参加者数に依存するわけではないため、市民以外の参加者数が増えることによる財源の問題は生じない。

参加者を増加させるための展開として、まずは関係する外郭団体、グループ等からアプリ推進のためのサポーター養成を進め、いずれはアプリ参加者の中からもサポーターを養成していきたいと考えている。

ご質問
若年世代の自殺対策について、近年は特に学校現場における SNS でのいじめも指摘されている中、対策はしているのか。

〈回答〉SNS を規制することは難しいが、学校によっては生徒自身でルールを作る取り組みをするなど、対策を行っている。

ご質問

運動や食事のことなども含め、摂津市の学校現場での状況などは、モニタリングしているのか。

〈回答〉教育委員会において、朝食の摂取や睡眠、SNS 利用状況等について毎年調査し、把握している。

ご質問

带状疱疹ワクチンの任意接種費用助成制度について、助成額の設定が高値であり定期接種の自己負担額を下回る可能性がある。医療機関側で説明を求められた場合の対応について。

〈回答〉助成額については、厚生労働省が示す、標準的な費用等を参考に設定している。50～64歳の働く世代の QOL を下げないことを目的とした事業であるため、定期接種と同様の考え方で、任意接種についてもワクチン代の半額程度の補助は行いたいと考えた。医療機関ごとに任意接種の設定金額が異なる中、自己負担額等に関わる問い合わせがあった場合には市へつないでいただきたい。

ご意見

子どものこころの健康・SNS 問題について

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ゲートキーパーはすべての者が担うという意識の醸成が必要である。・市職員に留まらず教育現場の方々へもゲートキーパー養成講座を行うべきである。・学校外での子どもの居場所づくりが大切である。・学校と行政が情報共有をすることでライフコースアプローチにつながる。 |
|--|